

「第2期幕別町まち・ひと・しごと創生総合戦略」(案) 及び「幕別町人口ビジョン」(案) に対する意見と
意見に対する町の考え方

No.	意見本文	意見に対する町の考え方
1	<p>【地域経済の見直しを】</p> <p>町から流出しているお金・エネルギー・人口などを見直して、どう町、企業、農業を循環させていくのかを考えてほしいと思っています。</p> <p>また世帯調査・子どもに関するアンケート(後期高齢者世帯・空き家状況、貧困・低収入世帯など)も国では定期的に行われているようですが、町自体が町の実態を踏まえずに、予算を立て効果の薄いところに支出することをまず第一にできることかと考えます。</p>	<p>総合戦略は、人口ビジョンにおける人口の現状分析や、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を踏まえ、施策目標や施策の基本目標、具体的な施策を取りまとめております。</p> <p>また、計画の策定や施策の実施に当たっては、効果的に推進するため必要に応じて実態調査やアンケートを行っているところでありますことから、引き続き、政策の選択と集中による健全な財政運営の推進と行政サービスの維持・向上に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>【ご意見に対する第2期総合戦略の関連項目】</p> <p>I 総合戦略のあらまし</p> <p>1 まち・ひと・しごと創生総合戦略策定の背景と趣旨</p> <p>3 総合戦略の位置づけ</p>
2	<p>【SDGs 未来都市及び自治体SDGs モデル事業選定事業への参入】</p> <p>(町の地域福祉計画では少し名前が出てきていますが) まだ認知度が低いもので、世界や今後の経済界も推進していこうという流れができつつあります。北海道ではまだ数も少なく、十勝管内の地域ではまだどこも参加していませんし、選定都市に選ばれると国からの補助金もあります。また多くの企業もこのSDGsに積極的に取り組もうとしています。</p> <p>大きな流れができつつあるので、どの自治体よりも早く動き始めることで、話題性、関連企業との連携も個々がする活動よりも遥かに速く・強固なものになるかと思えます。</p>	<p>SDGsの取組につきましては、国や自治体のみならず、民間企業など様々な主体での取組が加速していくものと考えております。</p> <p>第2期総合戦略におきましては、SDGsの理念を施策に反映することを重要な視点の一つとして掲げておりますが、SDGsに掲げる目標の達成を念頭に置いた取組を着実に推進し、持続可能なまちづくりのツールとして有効に活用してまいりたいと考えております。</p> <p>【ご意見に対する第2期総合戦略の関連項目】</p> <p>II 基本目標と基本的方向</p> <p>1 基本目標と基本的方向の見直しの考え方</p>

No.	意見本文	意見に対する町の考え方
3	<p>【官民連携事業の推進】</p> <p>SDGs普及を背景に多くの企業（地域・地域外）と連携できる機会が増えていきます。行政が作る施設は、誰もが使える公共性・利便性があるにもかかわらず、稼働率や集客数は低いです。集客機能（人が集まる）が高く収益（経済性のある）を担保とした事業計画ができる民間主導の連携事業は難しいのでしょうか？町及び郊外から呼ぶ人の流れ、お金を生むシステムを作り、利と循環を計算した事業が実現できると町の中核になり得ると考えています。</p> <p>パークゴルフもあり、広大な土地、地域からのアクセスの良さなど多くのメリットがあるので、新しく何かを作らなくても今あるシステムの活用を再考するだけで、大きな変化をもたらすことができるのではと思います。</p> <p>十勝には、子どもが屋外で楽しめる公園はたくさんあるのに、冬や雨が降った際、また夏の気温が高すぎる時に子どもと親が利用する施設がとても少ないです。札内には広い公園があるものの、荒天の場合はどこにも行くところがありません。冬や雨の場合は、商業施設内にあるゲームコーナーやボーリング・カラオケなどに子連れの親子をよく見ます。また夏の暑いときには、水の出る公園に集中しています。</p> <p>こんな施設があったらいいなという私見ですが、全天候型の屋内遊具施設、それに付随して、子どもを預けられるサービス（保育機能）、連れてきた親が食品・商品などを購入できる商業施設、飲食業、高齢者が使用できる保健福祉機能（すべてテナントとして）など多機能型の建物があると、町には固定資産税、法人税、移り住む人が増加すれば住民税の増加が見込まれ、町としても大きな核になってくれるのでは（土地や主導企業などの問題はありますが）</p> <p>様々なマーケティング視点はあるかと思いますが、町の総合戦略が、無駄使いがなく、しっかりとした調査のもの、実利の伴うものになるようになることを願っています。</p>	<p>本町では、これまでも百年記念ホールや道の駅・忠類、札内スポーツセンター及び農業者トレーニングセンターなどにおける指定管理者制度の導入など民間活力による施設の整備や運営・管理に努めてきており、施設の更新などに際しては、民間の技術・ノウハウ・資金等を活用することが有効な場合もありますことから、PPPやPFIなどの官民連携による手法の導入など民間活力についても選択肢の一つとして考えております。</p> <p>また、親子が楽しめる場や保護者の同士の交流の場として、子育て支援センターや児童館などご利用いただいているところであります。</p> <p>第2期総合戦略におきましては、公共施設等の適切な維持管理として、民間需要がある公用地や公共施設など公的資産の有効活用を掲げておりますが、民間企業等が有する資源等は、本町にとりまして力強い味方となるものでありますことから、今後も、企業等の情報収集に努めながら、公共施設の利活用をはじめ、様々な分野に取り込んでまいりたいと考えております。</p> <p>【ご意見に対する第2期総合戦略の関連項目】</p> <p>基本目標4 安全・安心で快適な暮らしができるまちをつくる</p> <p>(6) 公共施設等の適切な維持管理</p>

No.	意見本文	意見に対する町の考え方
4	<p>【世界農業遺産への登録】</p> <p>幕別町の農業の誇りと自信をもたらすとともに、農産物のブランド化や観光客誘致を通じた地域経済の活性化が期待されます。また認定地域同士の交流、国内外との連携強化などものぞめます。そうしたブランド化を利用した3次産業、6次産業にも大きな影響を与えていると考えています。</p>	<p>世界農業遺産は、国連食糧農業機関（FAO）が認定する制度で、日本では、400年以上続く伝統的な農林水産業を営む地域として、北海道を除く11の地域で認定されています。</p> <p>本町も含め十勝農業は、明治時代から130年程の歴史のため、認定基準を満たすことは厳しいと思われますが、畑作物の輪作体系が作り出す美しい農村景観などは高い評価を受けておりますことから、将来的に世界農業遺産や日本農業遺産に認定されるよう、より一層、自然環境との調和を重視した農業・農村づくりを積極的に進めていくことが重要と考えております。</p> <p>【ご意見に対する第2期総合戦略の関連項目】</p> <p>基本目標1 産業の振興と雇用の場をつくる</p> <p>(1) 農業の生産性の向上と経営の安定化</p> <p>(2) 6次産業化と地産地消の推進</p>
5	<p>【住みやすい、住みたい町への取り組み】</p> <p>移り住むことを考えると、様々な世代によって需要は異なりますが、「保障」「補助」「アクセス」「環境」「教育」辺りが、重要視されるのではと考えています。なぜここ数年の幕別町の人口流入が起こっているのかを調査する必要があるのではと考えています。短期的・長期的な視点で人口流入をコントロールしていく町が生き残っていくのではと想像します。総合戦略では、多くの支援・補助を新規または継続事業として行っていくようですので、素晴らしい取り組みだと感じています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 住宅支援系の事業、子どもの医療費助成、大型分譲地（一部上手くいっていない場所もありますが）などが影響して、子育て世代の流入が増加しているため、今後も継続していただきたいと考えています。 ○ 就労する若者世帯・1人親世帯への支援 ○ 独自保育費・教育費の補助システム ○ 空き家バンクの活性化（空き家状況の確認・高齢者世帯またはその親族への住宅処分に関する研修会・空き家の利用促進） ○ 起業者への支援・サポート ○ ネウボラの設置（子育て支援の一元化） 	<p>ご提案いただきました事項を含めまして、上記NO.1の考え方と同じであります。</p>

No.	意見本文	意見に対する町の考え方
6	<p>【教育・スポーツの充実】(1)</p> <p>共働き・ひとり親世帯による小学生の保育問題について、放課後学童以外の場所づくりを推進していただけるとありがたいです。</p> <p>札内南小の児童は人数が定数を超過していると伺っています。家庭・学校以外に地域で子どもを育てていく・大切にしていける町の具体的な姿勢が人口増加という結果につながるのではと思っています。これ以上の箱作りや新たな児童となると経費や人材の問題がありますので、地域住民・NPO法人などと連携し、システムづくりができればいいなと思っています。</p>	<p>本町では、「子どもの居場所づくり」として、教育委員会における小学校の夏季・冬季休業中の「学び隊」の開設のほか、民間においては、月1回程度「子ども食堂」が開設されております。</p> <p>子どもは、遊びを通じて仲間関係の形成や社会性を学んでいくことから、地域社会の中で異年齢の子ども同士の遊びや、多世代の地域の人々の交流など様々な体験活動を行うことができる安全・安心な放課後対策や子ども食堂などの居場所づくりの支援に努め、心身ともに健やかに育つ環境づくりを進めてまいりたいと考えております。</p> <p>【ご意見に対する第2期総合戦略の関連項目】</p> <p>基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p> <p>(3) 子育て世代の負担軽減及び支援</p>
7	<p>【教育・スポーツの充実】(2)</p> <p>町内の小学校－中学校の連携は進んでいます。しかし設置者の関係で高校とのつながりは薄いです。高校－大学・専門学校－町へのUターンという流れを作るための中間を高校が担うことができれば、地域の教育はより充実し魅力的なものになると思います。町全体の教育が向上することで、教育移住も起こり、町人口の維持にも貢献できるのではと考えています。鹿追町など道立でありながら、中高一貫に取り組んでいる形態もあります。</p> <p>町や町教委、高校と連携し、小さい頃から子どもが町に対して愛情や魅力を感じたりする取り組みがとても大切だと思います。将来、町に戻って仕事をする、仕事を興すとといった人の循環を作り出せると素晴らしいと思います。</p>	<p>本町では、小中9年間を見通した教育活動を進めるため、2019年度から「ふるさとに誇りをもつ子どもを育む幕別の一貫教育」をめざす姿として、小中一貫教育をスタートしたところであります。</p> <p>また、北海道幕別清陵高等学校では、学校開放講座や産業まつりへの出演など、学校に足を運んでもらい、親しみをもつていただく取り組みを行っています。</p> <p>第2期総合戦略におきましては、学校の魅力化に向けてコミュニティ・スクールの導入など地域と密着した教育活動を支援すると掲げておりますが、地域への誇りと愛着を持ち、地域の未来を担う人材を育む学校となるよう、引き続き、各種教育活動に対する支援を行うとともに、将来的には高校までを視野に入れた一貫教育について検討してまいりたいと考えております。</p> <p>【ご意見に対する第2期総合戦略の関連項目】</p> <p>基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p> <p>(4) 魅力ある教育環境の整備</p>

No.	意見本文	意見に対する町の考え方
8	<p>【教育・スポーツの充実】(3) (町と連携した総合型地域スポーツクラブの事業拡大と子どものスポーツ環境を支える町作り)</p> <p>小学校では少年団、中学・高校では部活動と連携がなされていない、子ども自体の減少、習い事や趣味の多様化のため部活動をする子どもの減少など、各団体・部活動では少人数化が進み、近い将来、個では運営ができなくなると予想されます。中学・高校の部活動も個人種目は別にして、団体種目は帯広市内も含めて合同での出場などが増えていきます。また指導者を地域の経験者や父母が指導しているものや、専門外の教員が指導しているという情報も耳にします。20年以上前に取り入れられた地域スポーツクラブは、時代にそぐわず発展していくことがありませんでしたが、人口減少、少子化などの、減少を踏まえると活路を見いだせる機能を持っていると考えています。</p> <p>町と地域のNPO法人、教育機関が連携して幼児から高校生、そして成人まで包括的にスポーツ環境を供給することができるシステム作りを考えて欲しいと思います。町内には中学校が5つ、小学校が9つ、スポーツ少年団数が37ありますが、個人種目からであれば、人口が減少しているので需要はあるのではと思います。団体種目については、各種目加盟している団体との関係や指導者の問題など課題は多いですが、最終的には各学校や少年団では維持できなくなるはずですので、十勝管内どこより先に、取り組めることも大きなメリットになるのではと考えています。</p>	<p>本町では、町民の皆さんにスポーツを奨励し、その普及、振興を図るため、各種スポーツ事業の実施やスポーツ関係団体の活動への支援等を行うとともに、本町出身のオリンピック選手の協力をいただきながら、町内の運動施設や地域資源を生かし、スポーツを活用した元気で活力ある町づくりに取り組んでいるところであります。</p> <p>第2期総合戦略におきましても、子供たちへ様々な競技体験や技術を学ぶ場の提供、町民がスポーツに親しむ環境づくりを推進すると位置づけておりますが、今後も、総合型地域スポーツクラブや教育機関と連携しながら、町民の皆さんがスポーツを通して健康で豊かな生活が送られるよう各種事業を推進してまいりたいと考えております。</p> <p>【ご意見に対する第2期総合戦略の関連項目】 基本目標2 十勝・幕別への人の流れをつくる (2) スポーツ合宿・大会誘致の推進</p>

No.	意見本文	意見に対する町の考え方
9	<p>【教育・スポーツの充実】(4) (スポーツ競技の特化)</p> <p>幕別町ではオリンピック事業も行ってはいますが、そうした人材を本当に有効活用するには、事業を選手の専門分野で展開することが有効だと考えます。例えばスケート・陸上を特化していき、第2のオリンピックの輩出を目指すというプログラムがあるとどうでしょうか。</p> <p>前述のクラブ化と連動し、オリンピック人材を活用し、合宿誘致やイベントを展開し、小一中一高校一大学一選手育成までのラインを作ります。そうすれば、素晴らしい人材を町外・管外に出すことなく、町が育てた選手として上のレベルへ押し上げるだけでなく、将来的にオリンピックになる選手が出てくれば、そこに好循環を生むことができます。</p> <p>また幕別町は日本体育大学とも締結していますので、その辺りとの連携もより強い結びつきを作ることができると考えています。</p>	<p>本町では、幼少期からさまざまな身体の動きを体験することで基礎運動能力を養う「バルシューレ教室」や様々なスポーツを体験しながら、自分のレベルや得意・不得意に気づくことができるプログラムを提供しているところです。また、全国・全道のスポーツ大会参加に要する費用を助成するなど、あらゆる分野で活躍する選手を支援しております。</p> <p>選手の育成のあり方につきましては、ご提言のありました意見も参考にしながら、子供たちも含めまして誰もがよりスポーツに親しむことができる環境づくりに向けて、関係団体とも研究してまいりたいと考えております。</p> <p>【ご意見に対する第2期総合戦略の関連項目】</p> <p>基本目標2 十勝・幕別への人の流れをつくる (2) スポーツ合宿・大会誘致の推進</p>